

施策12 地域福祉体制の構築

作成日: 平成21年7月24日 主管課名: 生活福祉部保健福祉課

施策名称	主管課	施策の対象	施策の対象指標	施策の意図	施策の成果指標	実績値 (H17)	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	単位	目標値 (H20)	目標値 (H21)	目標値 (H22)	取得方法	指標取得 主管課・係	算定式・取得先等	施策の20年度目標達成度とその要因	施策の22年度目標達成に向けての課題
12 地域福祉体制の構築	保健福祉課	市民 福祉関係団体	人口(17年3月未住民基本台帳人口+外国人登録人口) 福祉関係団体数	福祉に関心と理解をもってもらい、協力して福祉活動に取り組んでもらう。	高齢者・障害者等へ配慮していると考えた市民の割合(例:バスの席を譲るなど)	45.5	45.3	43.8	45.6	%	成 40.0	成 40.0	成 40.0	市民アンケート	保健福祉課	・H20市民意識調査(問15)あなたの、日常生活の中で、取り組んでいることはありますか? 4.高齢者、障害者等へ配慮している(例:バスの席を譲る) 45.6%	20年に実施した市民意識調査では、「高齢者・障害者等へ配慮していると考えた市民の割合」は、45.6%となっており、40代から60代の市民の意識が高い。背景として、高齢化の進行に伴いともに支えあうという市民意識の高まりと、ユニバーサル・デザインの考え方が、公共施設や道路等の整備に取り入れられつつあることが考えられる。	市民の福祉に対する意識は高いと認識しているが、今後も、日常生活における福祉意識の向上に努めるため、市広報紙等を活用してPRに努めていく必要がある。 地域社会における相互支援環境の整備や公共施設のバリアフリー化の促進、ユニバーサルデザインの推進(ハード面と人的対応)を一層図っていく必要がある。
					ボランティア活動登録団体数	33	33	32	31	団体	成 35	成 36	成 37	業務取得	保健福祉課	・社会福祉協議会資料(ボランティア活動連絡会の登録団体数) (H20:31団体)	ボランティア活動登録団体 31団体が登録しており、登録会員数も平成17年度以降ほぼ横ばい状況にある。	
					ボランティア団体会員数	1,048	1,048	1,028	1,045	人	成 760	成 780	成 800	業務取得	保健福祉課	・社会福祉協議会資料(ボランティア活動連絡会の登録団体会員数) (H20:1,045人)	20年度予算編成方針では、予算水準を維持しながら成果の維持を図る施策とされており、事務事業全般の見直し等により総コストは減少した。	

基本事業名称	主管課	基本事業の対象	基本事業の対象指標	基本事業の意図	基本事業の成果指標	実績値 (H17)	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	単位	取得方法	指標取得 主管課・係	算定式・取得先等	基本事業の成果水準とその背景	基本事業の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の実績		
1 自立を支える地域福祉推進体制の充実	保健福祉課	市民 事業所 福祉関係団体	人口 事業所数 福祉関係団体数	ノーマライゼーション理念を正しく理解してもらい、積極的に自立を支える活動をしてもらう ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮してもらい	公共施設は高齢者や障害者にも利用しやすいと感じる市民の割合	21.9	20.4	19.5	22.5	%				市民アンケート	保健福祉課	・H20市民意識調査で取得(問7)あなたの住まいになっている地域の子育てや高齢者福祉について、日頃、どのように感じていますか? 公共施設は、高齢者や障害者にも利用しやすいと思う 5.5% どちらかといえば思う 17.0%	主な事務事業は以下のとおり ・婦人保護運営対策事業 ・婦人相談員を配置し、DV相談などに対応した。 ・Y・Sセンター等維持管理事業 ・大船渡市Y・Sセンターを指定管理者である社会福祉協議会に委託し、市民の健康づくりと生きがい創生に努めた。 ・大船渡市社会福祉協議会運営事業 ・社会福祉協議会の運営に対し補助金を交付した。 ・民生児童委員推進協議会 ・地域福祉の担い手である民生委員・児童委員の委嘱を行い、極め細やかな活動を進めた。 ・地域福祉ネットワーク事業 ・大船渡市社会福祉協議会に事業を委託し、様々な事業を実施し地域内での繋がりを強めた。 これらの内、特に社会福祉協議会への支援は、民間レベルでの福祉活動の醸成に有効である。
					見守りと支えあいのネットワーク加盟団体数	60	59	60	58	ネット	業務取得	保健福祉課	・社会福祉協議会資料から取得(地域福祉ネットワーク事業実績書から把握)	見守りと支えあいのネットワーク加盟団体数は、ほぼ60ネット前後で安定した活動を行っている。			
					見守り活動協力員数	717	651	681	675	人	業務取得	保健福祉課	・同上	見守り協力員数は675人となっており、地域における相互支援環境をつくり上げるため、社会福祉協議会活動の強化やボランティアなど民間福祉活動の担い手確保と、市民の自主的・主体的な活動を支援していた。			
					福祉の里ハンディキャップ体験参加者数	1,473	1,233	1,319	1,796	人	業務取得	保健福祉課	・障害者・高齢者疑似体験への市内学校、事業所からの参加者数(福祉の里センターから聞き取り)	福祉の里ハンディキャップ体験参加者数は、1,796人となっている。 ボランティア養成講座受講者数は133人となっており、19年度を上回った。			
					ボランティア養成講座受講者数	306	140	120	133	人	業務取得	保健福祉課	・社会福祉協議会から取得	以上の項目については概ね横ばい傾向にある。			